令和３年　第８回米原市定例教育委員会

日　時：令和３年８月 19 日　午後３時 00 分開会
場　所：米原市役所　コンベンションホール

（出席者）
教　　育　　長：馬渕教育長
教　育　委　員：中川委員、本庄委員、膽吹委員、井口委員
教　　育　　部：上村部長
教 育 総 務 課：西村課長
学 校 教 育 課：山口課長
生 涯 学 習 課：梶田課長
ス ポー ツ推進課：花部課長
学 校 給 食 課：藤田課長
図　　書　　館：梶川館長
こ ど も 未 来 局　：口分田局長
保育幼稚園課長：小寺課長
子育て支援課長：石河課長
書　　　　　記：奥村、中川

（欠席者）
教　育　委　員：法戸委員

１　開　会

２　教育長挨拶

皆さんこんにちは。委員の皆様には、足元の悪い中御参加いただきありがとうございます。

本日の校園管理職会議でお話したことを紹介させていただきます。オリンピックが終わり、多くのメダルを獲得されましたが、勝因的なものではなく、アスリートがそこに至ったプロセスにも焦点を当てて、子どもたちに語り掛けていただきたいとお伝えしました。また、新型コロナウイルス感染症対策については、今月 27 日から２学期が始まり、様々な行事が控えていますので、校長として決断を迫られることが多くなると思います。教頭については、決断の判断材料となるものや進言等がしっかりできるようにお願いしたいということをお伝えしました。学校の決断や校長先生の采配については、教育委員会として尊重したいと思いますが、全市的な立場で考えたときに、内容的には相談する

こともあるため、必ず連絡をいただくように依頼しました。また、新しい教育モデルも、進取の精神で取り入れることを伝えていますが、以前、イエナ教育プランを紹介しましたが、今回は、ポジティブ教育におけるレジリエンスについて紹介させていただきました。レジリエンスとは、逆境から立ち直る力という意味ですが、配慮しながら教育を進めていくことも大事なので、各学校で研究をしていただきたいとお伝えしております。また、米原市スポーツ推進計画のホッケーについては、2025 年の国民スポーツ大会や障がい者スポーツ大会に向けて、ホッケーの機運を盛り上げていくという意味で、以前から行っている小学校へのホッケー出前授業の積極的な取組等についてもお願いしました。また、読書の秋ですので、まいばら読書の日への取組もお願いしているところです。先ほどのコロナにつきましては、日々、状況が変わる中で、学校としては毎日の判断が必要です。各学校で子どもと向き合う時間の確保ということで、朝の打合せをやめて、帰りの打合せだけを実施している学校もありますが、情報共有も兼ねて朝の打合せで環境を整えるなど、また、帰りの打合せについても、働き方改革の観点から対応していただけたらと思います。

教育委員の皆様に米原市立小中学校令和３年度「子どもたちが自分で掴む自分の未来」構想ビジュアル図を配布させていただきました。教育委員会として、子どもたちの成長や可能性を実感させる場面を学校で作り、将来の夢を抱かせることや発達段階に応じた社会貢献活動等をする中で、自己有用感や志を持たせるなどの構想を各小中学校に提示しました。それを基に、各小中学校が何を具体的な方向に結び付けるのかということを説明していただくことによって、本市の小中学校は同じ方向を向いて教育を進めているという感じを持つことができました。

以上、開会の挨拶とさせていただきます。

３　会議録承認

令和３年第７回定例会議事録　承認

４　議案審議

議案第 37 号　令和４年度中学校教科用図書（歴史教科書）の採択について

【学校教育課】

（内容）

令和４年度から３年間使用する中学校社会科（歴史分野）教科用図書を、採択することについて、教育委員会の議決を求めたいので、この案を提出するものです。

７月 27 日に、滋賀県第５地区教科書採択協議会第２回会議が開催され、長浜市、米原市で使用する中学校社会科（歴史分野）教科用図書が選定されました。義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律では第 13 条第５項で共同採択地区内の市町村教育委員会は採択地区協議会の結果に基づき、種目ごとに同一の教科用図書を採択しなければならないこととされています。教科書の決定につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 21 条第６項に基づく教育委員会の職務権限とな

っています。各教育委員会が最終の採択権者であるため、採択協議会の選定結果を御報告し、採択について御決定していただきたいと思います。

― 以下、資料に基づき説明 ―

Ａ委員：　生徒が使用する上で、１時間の学習の流れとして、学習課題、見方考え方、学習後に確認事項が示されているという流れは他の箇所と見比べましたが、同じような形になっているということは、日本文教出版の場合は、全単元を統一して表記されているということでよろしいですね。

事務局：　学習の流れが、子どもたちにとって大体同じような流れで分かりやすくなっているという御意見がありました。

Ａ委員：　日々、子どもたちと接しておられる先生方や専門的な方が時間を掛けて慎重に審議をしていただいたので、そういった意見があったということで承りたいと思います。

事務局：　分かりやすい年表が付いており、時代の流れが一目瞭然です。些細なことですが、見易さを感じております。また当日の採択協議会では、様々な質問に対する説明等は非常に説得力があり、順当に日本文教出版の教科書は選定されたものと理解しております。

原案承認

議案第 38 号　後援等名義使用承認（後援）
2021 年度書き損じハガキ回収プログラム　【学校教育課】

原案承認

議案第 39 号　令和３年度米原市一般会計補正予算（第８号）について　【スポーツ推進課】

（内容）

令和３年度米原市一般会計補正予算（第８号）のうち教育委員会所掌の補正予算を令和３年度米原市議会第３回定例会に提案することについて教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、所要の補正予算が必要となったため、歳入予算 20,900 千円を増額し、歳出予算 23,700 千円を増額するものです。歳出の体育施設管理運営事業 23,700 千円の増額については、市民体育館改修工事のアリーナ天井改修の際に行うアスベスト除去において、処理面積や工法に変更があったことから増額するものです。歳入については、財政契約課所管の市債になりますが、今ほどの市民体育館改修工事に係る財源として、20,900 千円の増額補正を行うものです。

原案承認

議案第 40 号　令和２年度米原市一般会計決算に係る主要な施策の成果について

【　各　課　】

（内容）

教育委員会事務局所管の令和２年度米原市一般会計決算について、その主要な施策の成果について議会報告するため提出するものです。

― 以下、概要に基づき説明 ―

Ａ委員：　保護者の方とお話させていただく中で、普段、子どもが学校を行き渋っているが、夏休みは生き生きと過ごしており、保護者としては、学習プリントが配布されているが、家庭で学習はあまり教えることもできないので、２学期からのことや、将来的な勉強面で心配をされている声がありました。

３点教えていただきたいのですが、１点目は、教育支援センターみのりを７人が利用しており、内１人が復帰されたとの記載がありましたが、みのりに通っていない子も含めて、私の経験では、学校復帰後に再度、不登校状態になってしまう子が何人かいました。不登校の要因背景は様々で一概に特定できませんが、要因の１つは、休んでいる間の勉強が遅れることだと思います。不登校になってしまった子の勉強をどのように支援されますか。また、子どものニーズに合えばどのような手助けをされる方針になっていますか。２点目は、少年センター事業について、高校生の不登校はたくさんいると思いますが、多くの市町が、教育委員会管轄の相談機関が多いので、園や小中学生を対象とした相談活動をされていますが、高校生については、義務教育ではないので福祉関係等で対応されている市町が多いと思います。高校生で勉強に遅れが生じてしまうと、進学や就労に影響が出てしまい、引きこもりにつながる懸念があると言われています。特に、相談活動として少年およびその家族等からの不登校、いじめ、問題行動に関わる相談を実施されたとの記載がありますが、何人の相談があり、どのような様子であったか教えていただきたいです。３点目は、小学校３年生を対象に実施されている学びっ子事業は何％参加されていますか。

事務局：　１点目のみのりでの学習の支援については、子どもたちの状態を把握し、意欲を喚起しながら実施しています。楽しんで学習している姿が見受けられます。また、３点目の学びっ子事業については、本来は放課後に希望者を集めて実施するものですが、昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、算数と国語の授業中に限って、指導員が教室に入り、支援が必要な子どもに付いて支援をする形で実施しましたので、昨年度の参加人数については、お答えができませんが、令和３年度は、約 50％となっております。

事務局：　２点目の御質問については、若者自立あおぞらルームでは、社会復帰、就労に向けた支援を行っており、15 歳から 39 歳までの方を対象に受け入れています。相談活動の実施件数は、年間約 30～40 件です。

Ｂ委員：　資料の記載方法について、例えば、教育総務課の小学校教育振興事業では、決算額と事業の実績に記載されている金額が一致しましたが、事務局教育振興事業では、決算額と事業の実績に記載されている金額が一致しないので、この報告書の書き方の部分で疑問を感じましたので、教えていただきたいです。

事務局：　事業の実績には、少額の場合は記載せず、主な事業だけを記載しているため、決算額と事業の実績の金額が一致する箇所としない箇所があります。

原案承認

議案第 41 号　後援等名義使用承認（後援）　【教育総務課】
2021 体育授業づくり講座

原案承認

承認第 14 号　令和３年度米原市一般会計補正予算（第７号）について　【学校教育課】
（内容）
令和３年度米原市一般会計補正予算（第７号）のうち教育委員会所掌の補正予算に関し、米原市教育長に対する事務委任等に関する規則第４条第１項の規定により臨時代理したので、承認を求めるものです。提案理由としては、所要の補正予算が必要となったため、歳出予算 1,383 千円を増額するものです。国から、小中学校へ新型コロナウイルス感染症の検査キットが小中学校へ配布される予定であるので、配布されるまでの間のつなぎとして、市で検査キットを用意するため、医療材料費 1,320 千円、医療用廃棄物処理委託料 63 千円を計上しております。なお、検査キットは教員向けです。
— 以下、議案に基づき説明 —

５　報告事項
（１）後援等名義使用承認（後援）について
○ＭＯＡ美術館湖北児童作品展　【学校教育課】
○びわこ文化センター「こどもバレエ教室」第 16 回発表会　【生涯学習課】
○第６回米原芸術協会　特別企画『米原出身・在住の作家展』　【生涯学習課】
○第 20 回近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝　【生涯学習課】
○第 33 回伊吹山麓友好軟式野球大会　【スポーツ推進課】

６　所属長報告

資料事前送付により省略

７　質疑応答

Ａ委員：　本日の資料に添付のありました、生涯学習課の歴史パンフレットについては、興味深く読ませていただきました。市内で、土偶などの出土品が展示されていたことがあるのか教えていただきたいです。

事務局：　はにわ館で展示を何度かさせていただいています。

Ｂ委員：　夏休み中の子どもたちの様子を教えていただきたいです。

事務局：　学校からは、詳しい子どもたちの夏休み中の様子について報告はありませんが、１学期にいじめの被害にあって学校へ行きにくい気持ちを持っている児童生徒については、日々、手厚く授業補助を担任によって実施しています。また、ほかの相談機関につなぐなどケアに努めています。

Ｂ委員：　今朝のニュースで、旭川でのいじめ被害事件について報道がされていました。被害生徒がいじめを受けていた間の学校や教育委員会の対応が問題となっています。被害側のメッセージを聞いたときに、少しでも手を差し伸べられる期間に一言声を掛けるなどで救えることもあると思うので、夏休み期間中についても、子どもたちが悩んでいることがあるなら声掛けなどをすることが大事であると思いました。

Ｃ委員：　新型コロナウイルス感染症についても、滋賀県はまん延防止等重点措置が出されたり、悪天候などで、去年の夏と同じように子どもたちも家で過ごしている状態であり、新学期が始まったときに子どもたちの体力がついていけるか心配です。子どもたちは毎日元気に過ごしていますが、コロナが世の中全体で広まっていて、対策としては、マスクの着用とソーシャルディスタンス、手洗いうがいなどがありますが、子ども自身分っているようで分っていない部分があるように思います。学校ではルールがあるので、子ども達も守っているように思いますが、家での生活や友達と遊ぶときに感染してしまう危険があることを教えてあげないといけません。新学期が始まっても感染拡大が続くかと思いますので、改めて先生から、マスクを着用する意味など子どもたちに伝えていただきたいと思いました。

８　その他

（１）令和３年度第９回定例教育委員会の開催について

日　時：令和３年９月 24 日（金）午後３時 30 分から

場　所：米原市役所　コンベンションホール

（２）令和３年第 10 回定例教育委員会の開催について

日　時：令和３年 10 月 20 日（水）午後３時 30 分から

場　所：米原市役所　３Ｂ会議室

９　閉　会

以上をもって令和３年第８回定例教育委員会を午後４時 38 分に終了した。

令和　年　月　日

上記について承認します。

教 育 長＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

教育長職務代理者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

教　育　委　員＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

教　育　委　員＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

教　育　委　員＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

教　育　委　員＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿